

キャラクター名  
朱花三鶴 (あけばな・みつる)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ウロボロス	ワークス	不良学生 (BC) D	カヴァー	不良高校生
オプション	サラマンダー	年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	加虐	初期侵食率	37 %
出自	姉妹	経験	逃走	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	2		0			2	行動値	12
感覚	3		0			3	(非装備時)	12
精神	3	1	2			6	戦闘移動	17
社会	0		1			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 情報屋	
カスタマイズ: サヴィ	
思い出の一品	
カジュアル	
携帯電話	
カスタマイズ: ソーシャルサービス	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
傍らに立つ影	P	N		
固定: 朱花ほのか	P 尊敬	N 恐怖		
固定: 時田迅	P 憧憬	N 疎外感		
シナリオ: 月島 静江	P 庇護	N 不安		
PC間: 今野シリカ	P 好奇心	N 劣等感		
アリオス	P 信頼	N 疎外感		
フレーム滝沢	P 感服	N 食傷		

最大財産P: 6    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト: サラマンダー	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-LV (下限値7)							
災厄の炎	3	4	メジャー	至近	範囲[選択]	対決	-	
効果:	攻撃力+[LV*3]の射撃攻撃。対象変更不可							
赤色の従者	1	5	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	従者を同エンゲージに1体作り出す。シーン1体まで作成可能。従者がシーンに存在する間、自身のあらゆる判定ダイス-3個							
血の絆	1	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	《赤色の従者》と組み合わせて使用。シナリオ終了まで存在する従者を作り出せる シナリオLV回							
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	対象をカバーリング可能 (未行動・行動済可)    メインプロセス1回							
傍らに立つ影: 妖精の手	1	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	判定ダイスの出目のひとつを10にする シナリオLV回							
イーザーフェイカー: 煽動家	1		メジャー				-	
効果:	弁舌を駆使して操るエフェクト。多くの人々の感情を操ることを得意とする。GMは必要と感じたら<交渉>で判定							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

使用: 基本、上級、EA、LM、BC  
 一人称: おれ/二人称: あんた、お前/三人称: あんたら、お前ら  
 口調: ~だろ、~じゃねえの?、~でしょ。多少やや口調が荒い。

湾岸地区の比較的正常平和な、とあるエリアに住んでいる高校2年生。カチューシャ男子。  
 学校では生徒会に所属しており、副生徒会長のポジションにいる。  
 だが、校内の噂では「副生徒会長が裏から生徒会長を操っており、裏の生徒会長は朱花」だとか何だとか。

性格は明るく、交友関係が広い。お調子者でよく喋る。人懐っこいワンコ属性。  
 一方で、家庭環境が最悪(親が借金持ちのうえ幼少期は虐待されていた。借金取りから逃げる際、姉と二人で逃げた)であり幼少期から苦勞してきたせいか、世を渡っていくための術として「明るく、人脈を多く持つ」というドライでしたたかな面もある。  
 この街で生きていくために、なるべくして不良の道に足を踏み入れた。  
 荒事をなるべく起こさない・巻き込まれないようにするために裏から手を回している方が得意。  
 表面上の付き合いが多いため、深層では愛情に飢えている部分もある。  
 そんな生活環境もあり、姉・ほのかのことはとても大事に思っている。

PC①・時田迅のことは「トッキー」と呼ぶ。  
 一匹狼の彼を面白がってはいるが、実は彼の強さに憧れを抱いている。  
 きっと出会ったときに「彼なら間違いない」と思うものがあつたのだろう。相棒というよりは主のように捉えている。  
 PC①の行いは全て肯定的に捉えており、よく言えば従順、悪く言えば盲目。

戦闘では自身のアバターを従者として操る。彼の影は黒ではなくやや赤が混じった赤褐色をしている。